

## 省エネルギー方針

### 1. 省エネルギーに関する課題の認識とコミットメント

限りある資源を守り、GHG(温室効果ガス)の排出を削減し、気候変動を緩和するためには、社会全体で省エネルギーに取り組んでいく必要があります。我が国においては、事業者に対しては「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」(省エネ法)、建物に対しては「建築物省エネ法」や各行政団体の条例等のエネルギー消費性能に関する規制が課せられています。効率的なエネルギー消費は、気候変動の緩和に資するとともに、これらの規制リスクの低減やエネルギーコストの節約にもつながり、当社の物件価値を高め、事業のレジリエンス強化につながるなど、経済的なメリットを生むものでもあります。

このような認識を踏まえ、当社は物件の運営に伴うエネルギー消費について、その消費状況を適切に把握、管理し、経済性への影響をコントロールしながら、各種省エネルギー施策に取り組み、エネルギーの効率的な使用を推進していきます。

### 2. エネルギー消費量に関する削減目標

当社は、エネルギー消費量の継続的な削減のため、2031年3月期までに、省エネを通じてScope1,2に相当する部分のエネルギー消費原単位を2020年3月期比で10%削減することを中期目標としています。

以上